

グループ討議で侃侃諤々

11月9・10日、滋賀県大津市で行われた「議会改革を考える」先進事例に学ぶ住民参加・情報公開」の研修に、釘丸久子議員が参加してきました。

11月9日(月)

地方自治の現状と議会改革の動向

北川正恭氏(早稲田大学名誉教授)

三重県議3期、衆議院議員4期、三重県知事2期

地方分権が議会改革の始まり

日本の地方自治の大変革は1995年に地方分権推進法ができてからです。それまでの成長の時代から「成熟」の時代へと変わりました。経済発展が鈍化し、国による富(予算)の分配が厳しくなったことが要因です。

2000年の地方分権一括法施行後は、機関連任事務がなくなり、国の仕事を地方自治体に基づいて行う法定受託事務、地方自治体が独自に行う自治事務になりました。国の言いなりではなく、自治行政権、自治財政権、自治立法権を確立して、

地方政府を確立しよう。

その時、重要な役目を果たすのが議会です。「地方議会から地方を改革しよう」「地方から国を改革しよう」。そのために議会改革が必要です。議員の資質向上を図って議会を変えること、議会不要論を解消するための取組み、投票率の向上、議会事務局の強化をしていかなければなりません。

議員定数の削減、議員歳費の削減、政務活動費の削減が、分権時代の3大テーマといわれるが、これは議員自らを貶めるものです。定数を減らして民意が反映できるでしょうか？歳費、政務活動費を削減したら、議員になる人がいなくなります。決してやるべきではありません。

初日のこのほかの講演。

議会改革の進め方

中村健氏(早稲田大学マニフェ

スト研究所)

住民参加・情報公開を進める取組

川上文雄氏(可児市議会前議長)

広瀬重雄氏(茅渚市議会議長)

11月10日は演習です。

「今後の議会改革の進め方」

このテーマで話し合いました。6、7人ずつの16グループに分かれ、司会、記録、時間係、発表者を決めました。それぞれの議会の取り組みを出し合いながら、侃侃諤々の議論を1時間半、一定の方向性を出していきます。前の晩の夕食は、グループごとのテーブルでしたので、話し合いはスムーズに進みました。

終了後、全グループが3分以内の報告をしました。

2日間の研修を終えて、議会改革の必要性和、議員が力量をつけ議会を向上させることの大切さを学びました。

会場となった全国市町村国際文化研修所(国際文化アカデミー)は市町村の職員・議員を対象に宿泊研修を行っています。開所は平成5年4月、受講者は7万人を超えています。琵琶湖畔の広い施設の中で、忙しい日常を忘れて、他市の議員たちと話し合うのはとても新鮮でした。

党議員団の一般質問は、**12月4日(金) 午後**の予定です。
12月議会の一般質問は12月4日(金)、7日(月)、8日(火)です。
日本共産党議員団の質問は下記の内容で行います。ぜひ傍聴してください。

栗山香代子議員

6 番目

12月4日(金) 午後3時頃

ア 男女共同参画について

(ア) 厚木市男女共同参画計画の進捗状況は。

(イ) 課題をどう捉えているか。

イ 災害時の病院連携について

(ア) 災害拠点病院としての厚木市立病院の

現状と課題は。

ウ 社会保障・税番号制度について

(ア) 厚木市内の事務の状況は。

(イ) 制度に不安を持っている市民にどう対応するのか。

釘丸久子議員

7 番目

12月4日(金) 午後4時頃

ア 地方創生の取り組みについて

(ア) 厚木市総合計画との整合性をどう捉えているか。

(イ) (仮称) 厚木市人口ビジョン・総合戦

略策定に関する提言書への対応は。

イ 介護予防・日常生活支援総合事業について

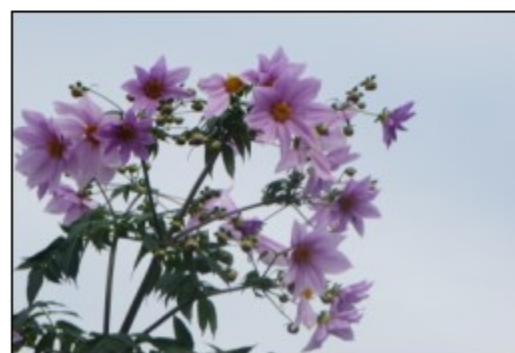
(ア) 取り組みの現状と課題は何か。

(イ) 今後の進め方は。

ウ 子どもの貧困について

(ア) 要因と課題は何か。

(イ) 解消するための方策は何か。



12月の法律相談

12月9日(水) 13時30分～

前日迄の連絡を!

12月議会の予定

11月30日(月)	議会運営委・本会議
12月4日(金)	一般質問(第1日)
7日(月)	一般質問(第2日)
8日(火)	一般質問(第3日)
10日(木)	総務企画常任委員会
11日(金)	市民福祉常任委員会
14日(月)	環境教育常任委員会
15日(火)	都市経済常任委員会
17日(木)	議会運営委
22日(火)	議会運営委・本会議

時間は、午前9時から
ぜひ、傍聴においでください。